

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 18-046

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・ 研究課題名：AYA(Adolescence and Young Adult)世代がんの個別化予防に資する遺伝要因の同定を目指す研究

・ 目的：

血液もしくは非がん組織試料を用いてゲノム解析を行うことで、AYA世代がん及び希少がんの発症リスクやAYAがんの特性を規定する遺伝子座の同定、また生活習慣情報等の患者背景を基にした発がん経路等のがんの特性や環境要因との特異性を検証する。

・ 研究期間： IRB承認日 ～ 2025 年 12 月 31 日

・ 研究対象： 2012年 11 月 1 日～ 2018 年 04 月 30 日

① 利用し、又は提供する試料・情報の項目：

AYA世代がん患者と比較対象となる40歳以上の子宮がん300例、卵巣がん400例合わせて、700例10-078、12-096、13-098で使用した検体の残りを使用する

(申請番号 10-078) 血中可溶性葉酸受容体アルファ測定による卵巣がん診断補助の有用性検討試験

(申請番号 12-096) 婦人科がん初代培養細胞を用いた新規治療法の評価および効果予測因子の探索

(申請番号 13-098) 全ゲノムシーケンスによる婦人科腫瘍の治療標的分子の同定

② 利用する者の範囲：

研究代表者：河野 隆志

国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野

研究事務局：白石 航也

国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野

共同研究機関

理化学研究所統合生命医科学研究センター

東京慈恵会医科大学産婦人科講座

公益財団法人 星総合病院

秋田大学大学院医学系研究科器官病態学講座

山梨県立中央病院乳腺外科

神奈川県立がんセンター婦人科

神奈川県立がんセンター臨床研究所

福島県立医科大学乳腺外科学講座

福島県立医科大学産科、婦人科

- ③ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
長谷川幸清